

平成 28 年 2 月 24 日

スマートフォンでの不正なアプリケーション（アプリ）の インストールに注意しましょう

スマートフォンの普及により、誰でも気軽にインターネットを利用することができるようになりました。様々な機能を有する便利なアプリケーション（アプリ）を活用できることは、スマートフォンの強みの一つです。

その一方で、アプリをインストールする際、不正なアプリであることを気付かずインストールしたために、自分の住所・連絡先やクレジットカード番号など個人情報や重要な情報を盗まれたとする相談や、高額な料金を不当に請求されたといった相談が消費生活センター等に寄せられています。

また、不正なアプリにより、本人が気付かないうちに、自分のスマートフォンが乗っ取られてしまい、遠隔操作で写真や音声を勝手に記録・配信されたり、犯罪等のツールとして悪用されたりしてしまうおそれもあります。

政府では、平成 28 年 2 月 1 日から 3 月 18 日までを「サイバーセキュリティ月間」と位置付けています。この機会に、スマートフォンでのアプリのインストールに関する注意事項（別添）を知っていただき、利用者として適切な対策を講じて自己防衛しましょう。

<消費生活相談における事例>

【事例 1】

自分名義のスマートフォンで、甥がゲームのアプリをインストールし、ゲームのポイントを取得するために名義人の個人情報を入力。その後、ゲームに関係のない迷惑メールが急増した。（2015 年 12 月受付 契約当事者：40 歳代、女性）

※ 入力したメールアドレスが外部に流出した可能性があります。

【事例 2】

過去にインストールしたアプリを確認したところ、ID、連絡先や位置情報等の読み取り許可を求めている不審なアプリを見つけた。既に個人情報や連絡先を盗み取られたのだろうか。（2015 年 11 月受付 契約当事者：20 歳代、女性）

【本件に関する問合せ先】

消費者庁 消費者政策課

TEL：03-3507-9185（直通）

FAX：03-3507-9278

スマートフォンでのアプリのインストール に関する注意事項

一度不正なアプリをインストールしてしまうと、たとえアプリを削除しても、既に個人情報等が盗み出されているなど、**取り返しがつかない場合**もあります。アプリのインストール前に、以下の事項についてチェックし、少しでも不審だと思う時は、**インストールを中止**しましょう。

1. アプリのインストールについて

安全性の審査を行っているアプリ提供サイトからインストールする

- OS提供事業者や携帯電話事業者等が安全性の審査を行うアプリ提供サイト等を利用しましょう。

不自然な情報や機能の取得・利用を求めるアプリでないか、確認する

- 以下の内容について、あらかじめよく確認しましょう。

◆ アクセス許可

アプリがスマートフォン内のどのような情報や機能にアクセスするかを示し、同意を求める表示。

◆ アプリのプライバシーポリシー、利用規約

アプリがスマートフォン内のどのような個人情報等を取り扱うかが記載された文章。

- 例えば、ゲームや漫画のアプリが**アドレス帳へのアクセス**を求めるような場合は、特に注意が必要です。このようなアプリをインストールして起動すると、アドレス帳に登録されている電話番号やメールアドレス等の**個人情報を読み取られ、外部に流出する**可能性があります。

インストールする前に、アプリの評価等の情報を収集する

- 例えば、レビューを確認する、インターネット検索を行う、などの方法で情報収集しましょう。

2. OSやアプリの更新等について

OSやアプリは常に最新のバージョンにアップデートする

スマートフォン用のウイルス対策ソフト（アプリ）を利用する

- ウイルス対策ソフトをかたる不正アプリも存在するため、インストールの際は上記1.の注意事項を必ず確認し、**信頼できるウイルス対策ソフト(アプリ)**をインストールしましょう。

< 契約や課金トラブルなどに関する相談窓口 >

「消費者ホットライン」

電話番号 **188(いやや!)** 番

※地方公共団体が設置している身近な消費生活センターや消費生活相談窓口等を御案内します。

< 技術的な内容に関する相談窓口 >

IPA情報セキュリティ安心相談窓口

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/>

電話番号 03-5978-7509

※独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が国民に向けて開設している、マルウェア及び不正アクセスに関する総合的な相談窓口です。